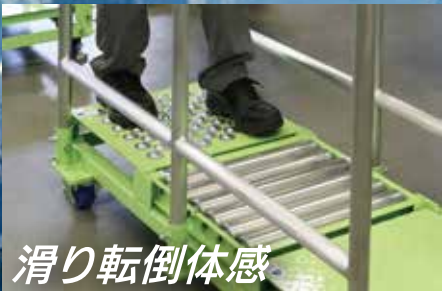


危険体感教育（180分）	時間
はじめに	15 分
① 滑り転倒体感	25 分
② 落下物衝撃体感	25 分
③ 重量物はさまれ体感	25 分
休憩	10 分
④ 巻き込まれ体感（ローラー）	25 分
⑤ 巻き込まれ体感（Vベルト・チェーン・ギヤ）	25 分
⑥ 感電・過電流体感	25 分
おわりに	5 分
受講料	13,000 円（税込）／ 1 名様



出張講習のご相談も承ります！
まずはお気軽にセンターへお問い合わせください

危険な事象を安全かつ効果的に体験し
労働災害防止のための次の一手に！！



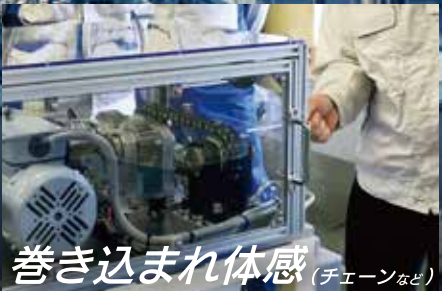
滑り転倒体感



重量物はさまれ体感



落下物衝撃体感



巻き込まれ体感（チェーンなど）



巻き込まれ体感（ローラー）



感電・過電流体感

👉 従来の座学や映像学習とはちがう体感教育

お問い合わせ先

宇都宮教習センター

Tel. 028-684-2111

〒321-0166 栃木県宇都宮市今宮4-18-9

Web
予約可

岐阜教習センター

Tel. 0584-87-2551

〒503-0932 岐阜県大垣市本今町1720-5

Web
予約可

広島教習センター西条会場

Tel. 082-848-0088

〒739-0024 広島県東広島市西条町御園宇6400-1

Web
予約可

松山教習センター

Tel. 089-905-1800

〒791-2111 愛媛県伊予郡砥部町八倉44-1

北海道教習センター

Tel. 011-862-3501

〒003-0026 北海道札幌市白石区本通21丁目南1-67

市川教習センター

Tel. 047-327-2785

〒272-0002 千葉県市川市二俣新町17

Web
予約可

尼崎教習センター

Tel. 06-6413-3010

〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町46-1

Web
予約可

広島教習センター

Tel. 082-848-0088

〒731-3167 広島県広島市安佐南区大塚西1-5-36

北九州教習センター

Tel. 093-571-1489

〒803-0801 福岡県北九州市小倉北区西港町88-11

Web
予約可

市川教習センター宮城会場

Tel. 047-327-6388

〒981-3514 宮城県黒川郡大郷町川内字長福寺山19-24

新潟教習センター

Tel. 025-259-3121

〒950-3134 新潟県新潟市北区新崎256-1

明石教習センター

Tel. 078-935-3831

〒674-0063 兵庫県明石市大久保町八木740

Web
予約可

松山教習センター高松会場

Tel. 089-907-3145

〒761-0613 香川県木田郡三木町上高岡1619-1

熊本教習センター

Tel. 096-340-3705

〒869-1235 熊本県菊池郡大津町室北出口1390-1

危険体感教育

労働災害の型に合わせた災害事象を装置を用いて安全に体験する教育です

3時間 13,000 円／1 名様（税込）

出張講習のご相談も承ります



資格とともに明日へ

コベルコ教習所



従来の座学や映像学習とはちがう体感教育 見る！さわる！体感・体験する！

- ✓ 危険回避能力の向上、潜在的な危険を認識し、**事故や災害を予防**することができます。
- ✓ 自己保護の重要性を理解し、自分自身や他の人々を守るための行動を取る意識を醸成します。これにより、**安全な労働環境を作り出す**ことができます。
- ✓ 緊急時に冷静に対応する能力を養います。正しい行動をとることができるようになるため、**被害を最小限に抑える**ことができます。

労働災害の型：転倒

① 滑り転倒体感

足元(床)の状態の違いによって滑りにくさ、滑りやすさを体感し、足元をどのような状況にしておくかと危険なのかを学びます。



労働災害の型：飛来・落下

② 落下物衝撃体感

落下した際の衝撃を数値で確認することにより、低い高さからの落下でも十分な危険性があることを学びます。



労働災害の型：はさまれ

③ 重量物はさまれ体感

倒れてくる可能性のある場所(物)、挟まる可能性のある箇所に、手や体を置かないことの重要性を学びます。



労働災害の型：巻き込まれ

④ 巻き込まれ体感 (ローラー)

回転機械(ローラー)で発生する巻き込まれ事故を体験することにより、機械の危険性を学びます。



労働災害の型：巻き込まれ

⑤ 巻き込まれ体感 (Vベルト・チェーン・ギヤ)

回転機械(Vベルト・チェーン・ギヤ)で発生する巻き込まれ事故を体験することにより、機械の危険性を学びます。



労働災害の型：感電

⑥ 感電・過電流体感

電気に関する危険や特性を実際に体験することにより、安全作業の向上を図ることを学びます。



繰り返し発生する労働災害の型に合わせ

危険な事象を**安全かつ効果的に体感**できます。